

# PT-マネージャ

## 説明書

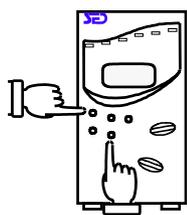
プログラムタイマ用ユーティリティソフト

明京電機株式会社

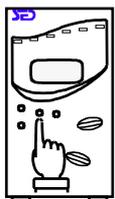
この度は、プログラムタイマーPT-1500をお求めいただき誠にありがとうございます。  
本ユーティリティソフト（以下、PT マネージャ）をご利用になると PT-1500 を簡単に設定・操作する  
事ができます。PT-マネージャは PT-1500 単体、および FA-11 と合わせた LAN パックの制御にご利用  
いただくことができます。

明京電機株式会社

まず PT マネージャを利用できるように、PT-1500 の設定を変更します。



**MODE** & **SHIFT** キーを同時に 1 秒以上押し続けます。  
表示がレジスタ表示に変わり、環境設定モードに入ります。  
液晶画面に「セッテイホウコウ」「R01=1」と表示されます。

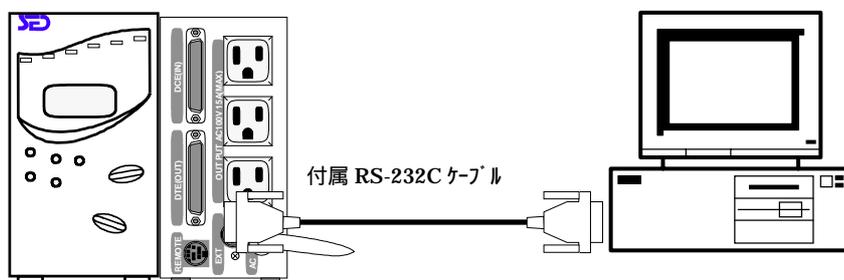


**+** を 1 回押してください。液晶表示が変わり、  
「モデムセッテイ」「R02=1」となります。  
誤って **+** を 2 回押してしまった場合、**SHIFT** を押しながら  
**+** を押すと数が減ります。



「モデムセッテイ」「R02=1」の状態では **SET** を押します。  
「02」の点滅から「1」の点滅に変わります。**+** を押すと、  
「R02=0」と表示されます。さらに **SET** を押します。  
再び「02」の点滅に変わります。  
**MODE** を押して設定を終了します。

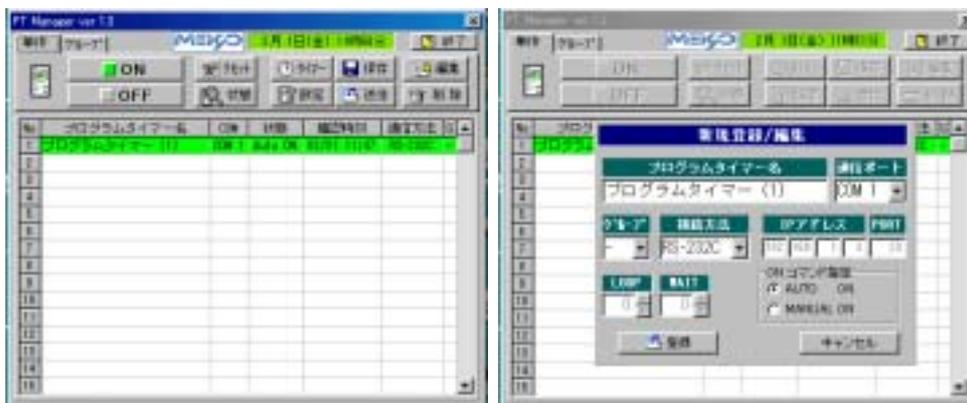
パソコンと PT-1500 を付属ケーブルで接続します。



PT-1500 の DTE ( OUT ) とパソコンの COM を付属の RS-232C ケーブルで  
接続します。

パソコンにユーティリティソフトの PT マネージャをインストールし使用します。

ソフトウェアを起動し、新規登録を行います。



プログラムタイマー名 : 管理しやすい名前を自由につけます。

通信ポート : PT-1500 の DTE ( OUT ) と接続した COM

グループ : 「-」のみ有効 ( LAN パックの場合、グループ制御に使います。)

接続方法 : RS-232C のみ有効 ( LAN パックの場合 TCP/IP を選択します。)

ON コマンド指定 : AUTO ( ON 中タイマ有効 ) MANUAL ( ON 中タイマ無効 )

登録 : 登録します

キャンセル : 設定をキャンセルします

登録が終わったら、PT-1500 に通信してみます。「設定」のアイコンをクリックしてください。

「PT と通信中」の画面が出ます。接続すると設定画面がでます。



通信ができない場合は次の事を確認してください。

COM ポートを他のソフトが使用していませんか？

COM ポート番号が間違っていないですか？

付属ケーブル以外を使っていませんか？

PT-1500 の DTE ( OUT ) に接続されていますか？

PT-1500 のディップスイッチは全部 OFF ですか？

R2 = 1 になっていますか？

設定画面では以下の設定を行なえます。

パソコン : 時間をパソコンの時間に合わせます。

シャットダウン : チェックで有効になります。

シャットダウン時間 :

OS が終了するのに必要な時間以上を設定します。

ID 個数 : 1 個に変更することを推奨します。

設定登録をクリックします。

その他は、特に変更する必要はありません。

次にスケジュールを設定します。



PT-1500 には、ON 設定と OFF 設定があります。



ON 設定とは、電源を ON する期間の設定です。  
OFF 設定とは、電源を OFF する期間の設定です。  
OFF 設定が ON 設定より優先されます。  
ON 設定により、基本となるスケジュールを設定した後に、  
特別に電源を OFF したい期間を、OFF 設定に設定します。  
毎日：すべての日おなじ動作をします。  
毎週月曜から金曜日まで：月から金の間、同じ動作をします。  
設定後かならず登録してください。



編集、削除により既に登録したものを変更できます。  
曜日指定のタグを選択すると曜日毎の設定が可能です。  
毎週：毎週同じ曜日におなじ動作をします。  
毎月：指定の週におなじ動作をします。



年間スケジュールを設定できます。

日付指定：特定の日の動作を設定します。  
毎年有効：毎年同じ動作をします。

休日設定ご利用の場合はレジスタを手動で変更してください。

初期画面から保存を選択すると、  
保存画面が現われます。

スケジュール：

設定したスケジュールを保存します。

設定レジスタ：

設定したレジスタの内容を保存します。

コメント入力

設定にコメントをつけられます。



初期画面から送信を選択し、保存したファイルを送信するとファイルの内容を送りこむことにより、簡単に再設定することができます。

/以上

PT-マネージャ 説明書

プログラムタイマ用ユーティリティソフト

明京電機株式会社

2002/04